

などのお知らせ



令和5年度より

4種混合ワクチンの接種開始時期が生後2カ月に変更になります。

◎問い合わせ こども健康課 ☎ 0561・37・5813

●4種混合（ポリオ・百日咳・ジフテリア・破傷風）

対象年齢	標準的な接種年齢	望ましい接種方法
生後2カ月～ 7歳6カ月	1期初回： 生後2カ月～1歳未満	1期初回：20日～56日までの間隔で3回接種
	1期追加： 初回接種後12カ月～ 18カ月までの間	1期追加：初回接種終了後12カ月～18カ月までの間に接種

4種混合ワクチンはポリオ・百日咳・ジフテリア・破傷風の4種類を混合した不活化ワクチンです。

ポリオ…「小児まひ」とも呼ばれ四肢に麻痺を起こします。ヒトからヒトへ感染します。

百日咳…連続性の激しい咳の症状が現われ長期間続きます。年齢が低いほど症状が重く現われる事があります。

ジフテリア…ジフテリア菌の感染により急性感染症を起こします。心筋炎・神経麻痺を起こす場合もあります。

破傷風…土の中の菌が傷口から体内に入ることにより感染します。神経麻痺・けいれん・呼吸困難などを起こし、死亡率が高い病気です。

令和5年度より

9価子宮頸がんワクチン(シルガード)の定期接種が開始します。

◎問い合わせ こども健康課 ☎ 0561・37・5813

令和5年4月より、2価ワクチン（サーバリックス）、4価ワクチン（ガーダシル）に加えて、9価ワクチン（シルガード）の定期接種が開始となります。

ヒトパピローマウイルス（HPV）は性的接触のある女性であれば50%以上が生涯で一度は感染するとされている一般的なウイルスです。子宮頸がんを始め、肛門がん、膣がんなどのがんや尖圭コンジローマなど多くの病気の発生に関わっています。特に、近年若い女性の子宮頸がん罹患が増えています。HPV感染症を防ぐ、ワクチン（HPVワクチン）は小学校6年～高校1年相当の女性を対象に、定期接種が行われています。

下記の対象年齢の人に対して子宮頸がんワクチンのご案内と予診票を6月中にご自宅へ発送予定です。

対象	生年月日
小学校6年生	平成23年4月2日～平成24年4月1日
高校1年生相当	平成19年4月2日～平成20年4月1日





予防接種

～年長児のお子さまがいる保護者の方へ～ 麻しん風しん(MR)第2期予防接種を受けましょう。

●麻しん風しん(MR) 第2期

◎問い合わせ こども健康課 ☎ 0561・37・5813

対象年齢	今年度の対象者	接種回数	接種期限
就学前の1年間 (年長児)	平成29年4月2日 ～平成30年4月1日生	1回	令和6年3月31日まで



麻しんは大変感染力が強く、症状も重い病気です。風しんは妊娠初期に感染すると胎児に障害が出る場合があります。自分だけでなく、周囲の人に感染させないように予防接種をすることが重要です。また大学の入学や就職、海外渡航にあたり、麻しんの予防接種を受けていることを求められることがあります。

<予防接種を受ける際の注意点>

接種機関：町指定医療機関

※必ず医療機関に接種日の予約をしてください。(予約は診察時間内をお願いします。)

※町指定医療機関以外で接種される人は、事前申請が必要です。母子健康手帳を持って、こども健康課窓口にお越しください。

※予診票が紛失などでお手元にない場合は再発行しますので、母子健康手帳を持ってこども健康課窓口までお越しください。

※予防接種を受ける前に、必ず「予防接種と子どもの健康」をお読みください。

★詳しくは令和5年度保健事業年間スケジュールまたは町ホームページをご覧ください。



男性に対する風しん抗体検査および予防接種

◎問い合わせ 健康保険課 ☎ 0561・56・0758

風しんの感染予防のために、公的な接種を受ける機会がなく、抗体保有率が低い昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性を対象に抗体検査を行い、検査の結果、抗体が十分でないと判断された人は、予防接種を受けることができます。

▶と き 令和7年2月末まで

▶対 象 昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生の男性のうち、過去に風しん予防接種履歴がない人

▶費 用 無料

▶手続き 昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生の人には令和5年4月中にクーポンを送付します。クーポンを持参の上、抗体検査を受け、抗体価が基準以下の場合はその証明を持って予防接種を受けてください。クーポンを紛失された方は、健康保険課窓口または町ホームページ（風しんクーポン再発行について）から電子申請にて手続きをしてください。



※過去に送付したクーポンは内容が変更され、使用できませんので、必ず令和5年4月に送付されたクーポンを使用してください。